

あなたにそして自分にも

# どんまいどんまい



## 人事制度立上げに着手 課題山積みにチャレンジ



完成させるまで頑  
張らなきゃ。♪



人事制度講座に参加してきた武田英昭です。以前に社員をリーダーにして社内で人事制度立上げにチャレンジしました。社員が中心になって会社の仕事をやっていく上であるべき社員の行動や取り組み方を議論しました。一年以上議論して、評価シート作成するまでになりました。そして私と管理職の評価者と一般社員の面談をして評価するまでになったのですが、その評価を基に昇給や賞与に反映されるまでにはなりませんでした。

それぞれの評価が抽象的で、本人の今後の成長につながるような面談にならなかったのです。結局そのまま保留の状態になってしまいました。

改めて考えてみると、その時は社長の私が社員任せにしていました。

一番肝心の私が、社員任せにしていたのですから、うまくいくはずがなかったのです。

その後は、自社独自で一から作り上げるのは無理との思いと何とかしなければとの思いが、交差するだけで何の手立てもなく、とうとう65歳になってしまいました。

**65歳になって、私がか会社の社長を辞する予定の70歳までには何としても人事制度を完成させたいと強く思うようになりました。**

**当社で働くことで社員が自分の人生設計を立てて希望と意欲を持てるようにする事が目標です。**

**そのような人事制度が完成すれば当社の大きな財産になると確信しています。**

その為に私が自ら行動しなければならないと思いコンサルタント選考の為に、二つのセミナーに参加してみました。

そして株式会社ENTOENTO成長塾186期生として受講することになりました。

**私がこの成長塾を選んだ一番の理由は、社員全員が成長して、会社の業績も上がり、社員の給料や賞与にも反映させられるという事と、社員自身が自分の努力次第で自分の未来を思い描ける事でした。**

“どんまい どんまい”を読んでいかがだったでしょうか。「あなた」の感想をお聞かせ下さい。  
電話 023-644-5633 FAX 023-644-5663 武田英昭までお願いします。  
㈱テラ陶板浴タケダのホームページが出来ました。料金改定してフリーパスもスタートします。  
㈱テラ陶板浴タケダ <http://tera-takeda.com> こちらも見て下さい。



通常の社員から見る人事評価制度は、だめだしの評価で給料や賞与を抑えられてしまうというイメージが強いのではないのでしょうか。

つまり、社員側からすると人事評価制度はあまりやってほしく無い制度のように思われがちですよね。

しかし、私が受講している成長塾は社員が喜ぶ人事評価制度を作り上げて社員の成長につなげるという理想的な仕組みです。

全国展開している株式会社ENTOENTOの成長塾の仙台講座に申し込んで第一講座から第六講座まで三か月かけて受講することになりました。

申し込みをしたら、早速第一講座受講の前にいろんな資料や本が届きました。

受講する前に予習しておいて下さいとのメッセージだと思い、届いた資料に目を通しました。そして、届いた講師の松本先生の著書を毎日、寝る前に読む事にしました。

布団の中に入って読んでいると、何ページか読んでいた内に眠くなって、なかなか読み進みませんでした。

何とか一度、全部読み終えてもどれだけ自分の頭に入っているのか不安でした。

受講は一発勝負なのでついていけなくなると困るので、大事な箇所を再度読み直すことにしました。

そして、私なりに受講のイメージを描いて第一講座に臨みました。

二日続けての講座で東北各地から参加された会社の方々には私以外全員宿泊されるようでした。朝から晩までびっしり勉強して、その後に懇親会があり、参加された会社の自己紹介がありました。

**どの会社の社長さんも社員の幸せを願う気持ちが**

**強い方々でしたが、その中で特に印象に残った社長さんは、あるスーパー経営の社長さんでした。**

**あの未曾有の大被害をもたらした3.11の東日本大震災の時に、8店舗あった店舗の内5店舗が津波で壊滅状態になったそうです。**

**途方に暮れながらも社員と社員の家族の事を考えて誰一人として解雇せず、残った3店舗を運営しながら復活を遂げたそうです。**

**その社員や社員の家族を思う社長の覚悟を聞いた時は、鳥肌が立つような感激を受けました。**

**このような素晴らしい方々と一緒に受講できる事に改めて自分自身の思いを強くしました。**

第一講座では成長シートの作成がテーマです。

社員の成長要素を考える為に、

私が社員に期待する事を拾い出します。

その期待している事が成果として達成される為に社員がやるべき重要業務を期待成果ごとに拾い出します。

そして、その重要業務が出来るようになる為の知識と技術を考えます。

そして、私が社員に臨む勤務態度を拾い出します。

この一連の流れを職種別で階層別に考えるのですから、考え込んでいる内にあっという間に時間が過ぎてしまいました。

**改めて、自分が漠然と考えていた事をまとめる事の大変さを実感しました。**

セミナーの時間では、ほとんど出来なかったのので、会社に宿題を持ち帰ってやっています。

考え込んでしまう事が多く、結構大変です。

でも、これからもっと課題を与えられるので、何とかやるしかありません。

もう後戻りは出来ないので、やるしかありません。

年内中に完成が目標です。

武田英昭

“どんまい どんま〜い”を読んでいかがだったでしょうか。「あなた」の感想をお聞かせ下さい。

電話 023-644-5633 FAX 023-644-5663 武田英昭までお願いします。

㈱テラ陶板浴タケダのホームページが出来ました。料金改定してフリーパスもスタートします。

㈱テラ陶板浴タケダ <http://tera-takeda.com> こちらも見てください。

